

# 第3期中期計画期間における筑西市への新たな支援依頼

令和7年度第5回評価委員会  
資料4

## 第3期中期計画期間予算額（4年間累計） 約22億3,900万円

### 【目的】

新たな経営陣による改革を推進する過程において、診療報酬改定前（2026（R8）年度改定）の構造的な要因や、「物価高騰」や「賃上げ」等の外部環境の影響を受ける中で、最低限必要な運転資金を確保し、地域医療体制の維持困難な状況を回避するため。

### 【概要】

- 第3期中期計画の最終年度である2029（R11）年度末の現金残高について、2025（R7）年度末からの繰越金を維持する水準として市の追加支援を想定。

なお、第3期中期計画前半における経営改善による効果、経営改善事業債の条件によって金額が変動する可能性がある。

- ・2029（R11）年度現金残高目標：915百万円
- ・市の追加支援（交付金）

2028（R10）年度：1,150百万円 / 2029（R11）年度：1,089百万円

### 【効果】

- 資金不足を解消することにより、地域医療提供体制を継続することができる。
- 新たな経営陣が掲げる「病床機能の最適化」「費用構造の適正化」「職員の採用・定着支援」「医療DX」などの改革の実効性を担保することができる。
- 住民が安心して受療できる体制を継続的に提供できる。

### 【資金収支】

（単位：百万円）

項目 \ 年度	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	累計
資金収入	6,099	6,330	6,044	6,077	24,550
資金支出	7,035	7,255	6,967	7,024	28,281
資金収支	▲936	▲925	▲923	▲947	▲3,731
経営改善事業債	1,492	0	0	0	1,492
市からの支援	0	0	1,150	1,089	2,239
前年度繰越金	915	1,471	546	773	—
現金残高	1,471	546	773	915	—

注）それぞれ四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合がある